

ただいま、彦山川。

福岡県指定
無形民俗文化財

風治八幡宮川渡り神幸祭



4年ぶりに、待ちに待った「風治八幡宮川渡り神幸祭」が5月20日・21日に開催されました。子どもたちの演舞とともに上伊田西地区の獅子が舞い、2基の神輿と11台の山笠が風治八幡宮を出発。地域を練り歩きながら彦山川に到着すると、神輿に続いて山笠が次々と川に入り、水飛沫をあげながら勇壮ながぶりを披露しました。威勢のいい掛け声や鉦と太鼓の音が響く彦

山川の周辺にはたくさんの観覧客が集まり、久しぶりの祭りの再来に目を細めました。2日間の来場者は服部誠太郎福岡県知事をはじめ延べ25万人。夜になっても祭りの熱気は冷めず、ライトアップされた山笠を囲んで写真を撮ったり、出店で買い物したりして祭りの余韻を楽しみました。

5月20日の風治八幡宮川渡り神幸祭の様子を動画で配信しています。



白鳥神社神輿

風治八幡宮神輿

上伊田西地区・獅子舞



1 番山笠・下伊田区



2 番山笠・下魚町区

3 番山笠・鉄砲町区

4 番山笠・新町区



5 番山笠・川端町区

6 番山笠・番田区



7 番山笠・栄町区

8 番山笠・大通り区



9 番山笠・橘区

10 番山笠・三井伊田区



11 番山笠・上伊田東区

待たせたな、
子どもたち。

春日神社神幸祭



春日神社女神輿



春日神社子ども神輿



春日神社 岩戸神楽



春日神社男神輿



などによるステージイベントが催されたほか、山笠コンクールでは山笠が勇壮ながぶりを披露。各地区の子どもたちも歌や踊りを披露して祭りを盛り上げました。地域を練り歩く神輿と山笠を見送った市民は「4年ぶりに祭りが戻ってきた。こんなに嬉しいことはない」と話しました。

5月27日の春日神社神幸祭の様子を動画で配信しています。



田川の祭りを締めくくる「春日神社神幸祭」が5月27日・28日に開催されました。国の重要無形民俗文化財に指定された豊前神楽のひとつである「春日神社岩戸神楽」が奉納されると、3基の神輿と6台の山笠が出発。神輿の行く先では「抱きかかえられると健やかに育つ」という言い伝えがある神楽の鬼神が次々に子どもたちを抱きかかえ「子どもたちは泣きながら元気な子どもに育ちます」と約束しました。また、後藤寺駅前のお祭り広場では、地域の団体



丸山町区



本町区



桜町区



上本町区



奈良区



大黒町区